

*** 美しい心とたくましい実践力のある子ども ***

秋迎十イヌ! 2025

勇気を出して一歩前へ
やさしく美しく
明るく元気いっぱい
前向きに努力

大館市立秋迎内小学校
令和7年9月12日(金) No.12

世界に一つだけの「曲げわっぱ」完成! ～5年生「曲げわっぱづくり」体験～

4日、5年生が大館市の伝統工芸品である「曲げわっぱづくり」を体験しました。

まず初めに、講師を務めてくださった「りょうび庵」の伊藤さんから、曲げわっぱの成り立ちや製作の工程を教わり、その後、「飯器」と呼ばれるご飯茶碗の製作に挑戦しました。

すでに「曲げ加工」と「樺縫い」が済んでいるわっぱ部分に底板を接着する作業でしたが、これがなかなか難しく、集中して作業に取り組む姿が見られました。

子どもたちの作った曲げわっぱは、職人さんがいったん工房に持ち帰り、仕上げの乾燥とウレタン塗装（防水加工）をして完成となり、給食で使用していくことになります。

子どもたちの感想からは、「今日は一から作ったわけではないが、それでも難しくて大変だった。これを作っている職人さんの技術が素晴らしいと思った。」というような、「大変さ」だけではない、伝統工芸品への理解や職人さんの高い技術への尊敬も感じられました。いい体験ができましたね。



情報セキュリティについて

本校では児童の活動の様子を記録するために、原則として学校備品のデジタルカメラを使用しています。しかし、デジタルカメラの台数が足りず、使用したいときに全て出払ってしまうこともあるため、校長の許可を得て、個人所有のデジタルカメラやスマートフォンで撮影することを許可しています。その際には、撮影後すぐに共有のフォルダにデータを移し、個人所有のものには残しておかないことにしています。また、緊急時の連絡等、安全管理上スマートフォンの携帯を許可しておりますので、併せてご承知おきください。





猛暑に負けず、頑張りました！

～「ひまわり収穫デー」～



6日（土）には、残暑とは名ばかりの猛暑の中、「ひまわり収穫デー」を実施しました。

1・2年生と釈迦内保育園の園児たちはL字畑、3年生から6年生までは高館下の畑でひまわりの収穫を行いました。どちらの畑にも、たくさんの地域の方々や保護者の皆さん、J&Bの皆さんが駆けつけてくださり、たくさんの協力のおかげで予定通りに収穫を終えられました。

今年は安全面を考慮して、草刈り鎌による花の切り落としは大人が、花を拾って胞子を取るの子どもたちが行いました。また、今年は縦割り班で活動を行ったこともあり、大人と異年齢の子どもたちとが交じり合い、にぎやかな雰囲気の中で作業を進められました。

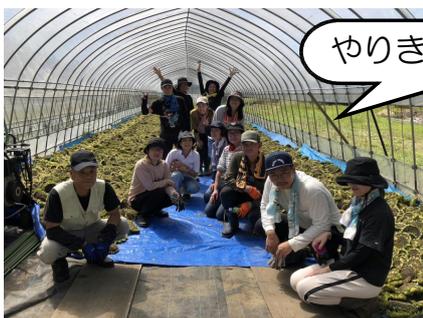
L字畑は収穫の後、1・2年生が乾燥場所である学校のピロティまで、力を合わせて花の運搬も頑張りました。釈迦ナイス！

高館下は、収穫チームと運搬・ビニールハウスチームに分かれて作業を行いました。昨年よりも花の数が多く、長面のハウスに入りきらないというハプニングにうれしい悲鳴を上げつつ、急遽軽トラ2台分ほどの花を学校のピロティに運びました。

貴重な休日にもかかわらず、たくさんの方々にご参加いただき感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



灼熱のビニールハウス。
その暑さはサウナ以上！
L字からも強力な助っ人が駆けつけてくださいました。



やりきった！



草刈り機すごいなあ。
「カッコいい大人」との出会いが！

